

令和3年度文化財展

碧南市内

浄土宗(鎮西派)寺院名品展



令和3年 11月13日[土]～12月9日[木]

9時～21時(月曜日休館)

観覧無料

碧南市文化会館 (碧南市源氏神明町4) 1階展示室 1

主催 碧南市・碧南市教育委員会

お問い合わせ 碧南市教育委員会文化財課

主管 碧南市文化財保護審議会

TEL 0566-48-6602 (月曜日～金曜日)

<http://www.city.hekinan.lg.jp/soshiki/kyouiku/bunkazai/bunkazaikakari/index.html>

画像：《山越阿弥陀図》(部分) 貞照院蔵



1



2



3



4



5



6

- 1 阿弥陀三尊像（貞照院蔵）
- 2 法然上人坐像（貞照院蔵）
- 3 貞照院開基三宅又兵衛肖像（貞照院蔵）
- 4 徳巖和上肖像（貞照院蔵） 徳巖は三河で浄土律を弘めることに尽力
- 5 聖徳太子立像（常行院蔵、パネル展示）
- 6 阿弥陀如来坐像（法城寺蔵）山崎弁栄画

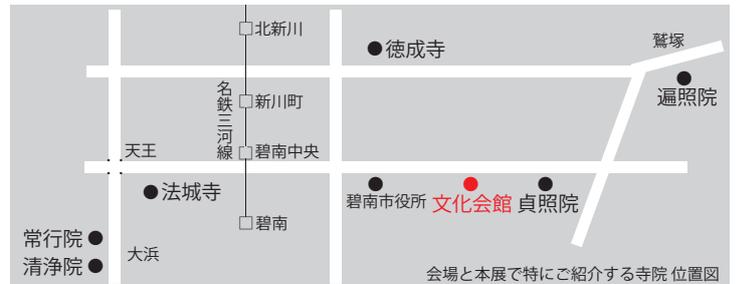
●ギャラリー・トーク（担当学芸員による展示説明会）

令和3年11月13日・20日・27日、12月4日（土）14時～20分程度。予約不要。展示会場にお集まりください。

碧南市域の浄土宗（鎮西派）寺院は時代順に、中世後期に大樹寺の末寺として常行院や清浄院が開創されたのをはじめ、江戸時代には鷺塚の遍照院や、律院として多くの僧侶を養育した中山の貞照院が、そして明治期以降にも寺院が開創されました。

また近現代では、光明主義を主唱した山崎弁栄（1859-1920）が明治期に天王の法城寺の開山となるほか、貞照院からは大島徹水（増上寺 81 世）や石橋誠道（清浄華院 76 世）を輩出するなど、名僧との関わりが特徴的です。

そこで本展では、市域の浄土宗（鎮西派）寺院の歴史や文化に関わる名品・文化財や史料、パネルなどで紹介します。



会場 碧南市文化会館

碧南市源氏神明町4番地 TEL 0566-42-3511

●名鉄三河線 碧南中央駅下車、東方向へ徒歩約10分。

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、会期・時間等に変更がある場合があります。最新情報は碧南市文化財課ホームページをご確認ください。